

富士山を学び、守る

# 富士山憲章

## ニュースレター

2006.  
**10**  
No.75  
発行  
富士山ボランティアセンター

富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。



(写真提供: 県立富士北稜高校)

### 地域に根ざした富士山の環境学習

### 富士山 5 合目での大気中の二酸化窒素量の測定

富士山の恵みを受けて、生まれ育った富士北麓地域の自然、歴史、文化、環境を学ぶ富士山学習が、盛んに行われています。

県立富士北稜高校では、地元で育ちながらも、富士山に行っていない生徒も多く、まずは、富士山に触れ、感じ、考えることをねらいとして、平成18年度に「ふじやま講座」を開講しました。夏休みには、マイカー規制期間中とその前後における排ガスに含まれる二酸化窒素の量を、五合目周辺で測定し、その影響を研究しています。また、富士山レンジャーから、富士山の自然や環境の講座と、フィールドでの自然解説を受け、富士山についての知識を深めています。

また、富士河口湖町、鳴沢村、河口湖南中学校組合の教育委員会では、自然、環境問題、火山防災などを総合的に学ぶための理科・環境副読本「みどりの富士山あおい湖 私たちの自然」を作成しました。約2年半の歳月をかけ、各学校の作成委員の先生たちが、それぞれの領域の専門家に学び、調査し、写真(約550枚)を撮影し、わかりやすく易しく書き上げた手作りの副読本です。付録のCD-ROMで、学校の周りの身近な自然を映像で学ぶこともできます。今後、小学5年生から中学3年生の授業で活用されます。自分たちがどれだけ恵まれた自然の中で暮らしているのか、大切な自然を守るにはどうすればいいのか、まずは、知り、学ぶための一冊です。

このように、地域に住む人々が積極的に、地域の自然、環境を知り、大切に思う気持ちを育む富士山の環境学習が広まり、定着することが、富士山を美しいまま未来に残す一番の近道となるでしょう。

## 今月の話題

## Contents

### 富士山憲章ニュース

- 地域に根ざした  
富士山の環境学習
- 2006 年夏の  
富士登山者数を考える
- 富士北麓市町村等の  
富士山関連事業～忍野村～
- 富士山美化清掃活動(9月)

### 富士山レンジャー レポート

- 秋のハイキングを楽しもう
- こんなものをみつけたよ  
(秋の木の実)

## お知らせ

### ○富士山関連イベント

## 富士山の秋便り

富士山を赤や黄の錦色に染めあげ  
る秋がやってきました。

富士山五合目周辺では、10月に入ると、ナナカマド、ミヤマナギ、ダケカンバが色づきはじめ、10月の中頃からカラマツの黄葉が楽しめます。お勧めは、御庭、奥庭のカラマツ。富士山とカラマツの共演をぜひ、ご覧ください。



